

教科名	英語科	学年名	第1学年	年間授業時数	140時間	教科用図書名	BLUE SKY
教科の目標	(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。					学習の手引き	○大きな声で英語を読んだり、進んで手をあげたりして、積極的に授業に参加しましょう。 ○宿題はとても大切です。忘れずきっちりとしましょう。 ○配られたプリントはしっかりと整理しましょう。 ○習った英単語等はその日のうちに練習して覚えましょう。
	(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。						
	(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。						

	学習項目	学習内容	評価の観点・方法
1 学期	Let's Start Unit1 英語で話そう 文の書き方 Unit2 学校で Let's Talk1 時刻 Targetのまとめ be動詞 Unit3 海外からの転校生 Let's Talk2 私もです Targetのまとめ 一般動詞 Unit4 美術館で Let's Talk3 ショッピング Let's Listen 1 フロア案内 Targetのまとめ 名詞の複数形 Project 1 自己紹介をしよう	Classroom English アルファベット大文字と小文字 数字・日付・誕生日 be動詞(肯定文・疑問文・否定文) 単語の書き方、文の書き方の約束事 時刻のたずね方と答え方 一般動詞(肯定文・疑問文・否定文) 命令文 What, How many の疑問文と答え方 単数・複数の違い ショッピングでの会話 自己紹介の表現	○積極的に自己紹介をしたり相手の自己紹介を聞いたりできる。 ○身の回りのものを正しく発音できる。また、それらを聞いて何を表すかわかる。 ○アルファベットの大文字と小文字を正しく書くことができる。 ○単語、文を正しく書くことができる。 ○数字や日付、誕生日を正しく伝えたり聞き取ったりできる。 ○be動詞や一般動詞の用法を正しく理解し、書くことや話すことができる。 ○対話を聞いて、その内容を捉え、質問に正しく答えることができる。 ○状況に応じて適切な命令文を使うことができる ○2つ以上の数のものについて話したり書いたりできる。 ○時刻や値段のたずね方や答え方がわかる。 ○積極的に学習に取り組んでいる。
2 学期	Unit5 エミリーの家で Let's Talk4 だれのもの? Targetのまとめ can Targetのまとめ 代名詞の変化 Unit6 ぼくのおじさん Let's Talk5 お願い Targetのまとめ 3人称・単数・現在 Unit7 アメリカの学校・道案内 Targetのまとめ 疑問詞を使う疑問文	can(肯定文・疑問文・否定文) Who, Whoseの疑問文と答え方・代名詞 英和辞典の引き方 3単現の-(e)s(肯定文・疑問文・否定文) 依頼 Can you~? When, Where, Howの疑問文と答え方 道順を伝える表現	○できる、できないについて話すことができる。 ○正しい代名詞を使って話すことができる。 ○人を紹介したり、人についてたずねたり、話したりすることができる。 ○疑問詞を正しく使い、話すことができたり、答えたりできる。 ○道案内や、依頼するときの表現を使い、話すことができる。 ○話のあらすじや大切な部分を読み取ることができる。 ○積極的に学習に取り組んでいる。
3 学期	Unit8 ベル先生の買い物 Targetのまとめ be動詞の過去形 Unit9 冬休みの思い出 Targetのまとめ 一般動詞の過去形 Unit10 日本のマンガ文化・現在進行形	Which, Whyの疑問文と答え方・Can I~? be動詞の過去形(肯定文・疑問文・否定文) 一般動詞の過去形(肯定文・疑問文・否定文) 感嘆文・現在進行形・電話での会話	○疑問詞を正しく使い、話すことができたり、答えたりできる。 ○許可を求める言い方や感動や驚きを表す言い方ができる。 ○過去の出来事について話したり、たずねたりすることができる。 ○今、していることについて話したり、たずねたりすることができる。 ○積極的に学習に取り組んでいる。

教科名	英語	学年名	第2学年	年間授業時数	140時間	教科用図書名	BLUE SKY
教科の目標	(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。					学習の手引き	○大きな声で英語を読んだり、進んで手をあげたりして、積極的に授業に参加しましょう。 ○宿題はとても大切です。忘れずきちんとしましょう。 ○配られたプリントはしっかりと整理しましょう。 ○習った英単語はその日のうちに練習して覚えましょう。
	(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。						
	(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。						

	学習項目	学習内容	評価の観点・方法
1学期	Unit1 What is a Hero? Let's Talk1 待ち合わせ Unit2 Traveling Overseas Let's Talk2 旅行の準備 Unit3 In Case of Emergency Target1のまとめ 助動詞 Target2のまとめ 接続詞 Let's Talk3 体調 Let's Listen1 天気予報	There is[are] ～ / 接続詞 when～ / 過去進行形 場所を伝える表現 in front of / next to 助動詞 will / be going to / must / must not have to / don't have to 接続詞 if～ / because ～ / I think (that) ～ 助動詞 should / may	○「～に～がある、いる」の表現を使って、話したり、たずねたりすることができる。 ○接続詞を正しく使い、話すことができる。 ○過去のある時に進行していた動作を言うことができる。 ○未来の予定や自分の意思について正しく表現できる。 ○義務や禁止を表す表現を正しく使うことができる。 ○助動詞を正しく使い、話したり、たずねたりすることができる。 ○内容を正しく理解し、それに合った表現で音読する。 ○それぞれの文章を読んで、概要を理解し、内容について考えることができる。 ○積極的に学習に取り組んでいる。
2学期	Unit4 My Future Dream Let's Talk4 レストラン Unit5 Festivals Have Meanings Let's Talk5 機内 Unit6 Unique Animals Target3のまとめ 動名詞・不定詞 Target4のまとめ 英語の語順 Let's Talk6 道案内 Let's Listen2 搭乗案内	動名詞 / 不定詞(名詞的用法) It is ... for 人 to ～ would like / What would you like to ～ ? 不定詞(副詞的用法 / 形容詞的用法) Could you ～? / Could I～? look 形容詞 / give 人物 / call A B Which ... goes to ～ ? / How often ～ ?	○動名詞や不定詞の名詞的用法を使い、好きなことや自分がしたいことを話したり書いたりできる。 ○不定詞の用法を身につけ、自分の夢を表現できる。 ○It is ... for 人 to ～ の表現を身につけ、使うことができる。 ○SVC、SVOC、SVOCの文型を理解し、話したり書いたりすることができる。 ○不定詞の副詞的用法や形容詞的用法を正しく理解し、話したり書いたりできる。 ○それぞれの文章を読んで、概要を理解し、内容について考えることができる。 ○積極的に学習に取り組んでいる。
3学期	Unit7 Let's Compare Let's Talk7 ショッピング Unit8 Working Overseas Target5のまとめ 比較表現 Target6のまとめ 受け身 Let's Talk8 電話 Let's Listen3 場内アナウンス	比較表現 -er than... / the -est / as ～ as more ～ than... / the most ～ Can I try it on? / It's too small. / Do you have a bigger one? 受け身 be+過去分詞+(by)～ 助動詞を含む受け身 can be 過去分詞+(by)～ will be 過去分詞+(by)～ 比較表現 better / best Would you like to ～ ?	○比較級や最上級、原級を用いた比較表現を理解し、話したり書いたりすることができる。 ○受け身を使って、ものごとを紹介したり、たずねたりすることができる。 ○助動詞を含む受け身の文を正しく理解し、使うことができる。 ○対話文やインタビューを読んで、概要を理解し、内容について考えることができる。 ○積極的に学習に取り組んでいる。

教科名	英語科	学年名	第3学年	年間授業時数	140時間	教科用図書名	BLUE SKY
教科の目標	(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につけるようにする。					学習の手引き	○大きな声で英語を読んだり、進んで手をあげたりして、積極的に授業に参加しましょう。 ○宿題は大変大切です。きっちりと行ってください。 ○配られたプリントはしっかりと整理しましょう。 ○習った英単語はその日のうちに練習して覚えましょう。
	(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。						
	(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。						

	学習項目	学習内容	評価の観点・方法
1学期	Unit1 Food Cultures Let's talk1 食事 Unit2 Living Side by Side Let's Talk 2 体調 Unit3 Passing Down Memories Let's talk3 道案内 Let's Listen1 機内放送 Project 有名人にインタビューしよう	現在完了形(経験用法)/疑問文/現在完了形(完了用法) 食べ物などをすすめる(Would you like ~?) 現在完了形(継続用法)(How long~?) 現在完了進行形 症状を説明する(have a sore throat) 間接疑問文/疑問詞+to+動詞の原形 乗換案内をする 到着時刻や天候などを聞き取る/文の区切り 有名人や歴史上の人物へのインタビュー原稿を書いて発表する	○現在完了(完了)の表現を正しく使い話すことができる。 ○Would you like~?を用いて食べ物をすすめることができる。 ○現在完了形(継続用法)・現在完了進行形の表現を使うことができる。 ○症状を説明することができる。 ○<主語+動詞+目的語+補語>で表される表現や間接疑問の用法を理解し表現できる。 ○電車での目的地までの行き方をたずねたり、伝えたりできる。 ○必要な情報を聞き取ることができる。 ○相手を想定して質問内容を考え、既習事項を用いて原稿を作成し、インタビュー活動を行ったり、応答したりしている。
2学期	Unit4 Society for All Targetのまとめ② Targetのまとめ③ Let's Talk4 電話 Unit5 What Can Photos Tell? Let's Talk5 どうだった? Unit6 Lively Towns in Japan Targetのまとめ④ Targetのまとめ⑤ Let's Talk 6道案内 Let's Listen ② ツアーガイドの案内 Project2 日本の伝統行事を紹介しよう	make+人+形容詞/want+人+to +動詞の原形/help+人+動詞の原形 間接疑問文/疑問詞+不定詞 さまざまな文の形 電話で、伝言を頼んだりする(Could you please~?) 関係代名詞who(主格)/関係代名詞that・which(主格)(目的格) 感想をたずねる(How was~?) 名詞を後ろから修飾する分詞/仮定法(if~)/仮定法(I wish~) 関係代名詞/分詞による修飾 仮定法 目的地までの所要時間や料金などをたずねる 年号などの情報を聞き取る/強勢 ウェブサイトのにのせる日本の伝統行事の紹介文を書いて発表する	○<主語+動詞+目的語+補語>で表される表現や間接疑問の用法を正しく身につけ、表現することができる。 ○電話で用いる定型表現を正しく使うことができる。 ○関係代名詞(主格)の表現を正しく使うことができる。 ○How was~を用いて感想をたずねることができる。 ○現在分詞の後置修飾/過去分詞の後置修飾の表現を正しく身につけ、表現することができる。 ○関係代名詞/分詞を理解し正しく表現することができる。 ○目的地までの所要時間をたずねることができる。 ○年号などの必要な情報を聞き取ることができる。 ○日本の伝統行事を紹介する例文を読み、身近な伝統行事について紹介している。
3学期	Further Study① ディスカッションをしよう Further Study②中学校生活の思い出を書こう Let's Read1 Let's Read2	制服は必要かどうかについて、自分の立場を決めて意見交換する 中学校生活の思い出を、エピソードや感想を交えて書く The Last Leaf [物語] 命を救った最後の一葉 Origami Ambassador [ノンフィクション] 折り紙で世界を結んだ日本人	○自分の立場を明確にし、意見交換できる。 ○中学校生活の思い出やエピソードを既習の表現を使って感想文を書くことができる。 ○まとまりのある英文を読んで、概要を理解している。